

一、大隈聯合會大會に提出すること

二、大隈聯合會に於りて全願同盟地方代表者會議を開き、此が實現に備すること

三、大會決定の付合同委員を、各が聯合同盟と交渉すること

(汽車會社支部聯合會提案理由) 説明者 井上、良

本文

本大會は聯合同盟問題を具體的に可求し、諸勢力の(一)公約合同への出発点(一)拡大強化を前提として、即時聯合同盟との合同委員會を同催する様大隈聯合會に要求する意を、要請するものと。

理由

歐羅の條へ！ 此は階級意識ある態度者は何人も賛成す？ 所であり、このために、或等の討論と理論は交さね来たか、今日はまだ實現の運びに到らない。此は何故か？ 指導精神の相異、幹部間の感情か？ 或れとも聯合委員の交友感情か？ 今、此等の具體的衝突は最も論じ盡さぬ、此の中心は、此の中心は問題といたす。たゞ問題とぼるのには何故聯合同盟との命令指合合同を、つたてある。此の單獨合同に對して對立するものは、全的合論心ある。

全的合論心は、既に結構である。何等反對すべき事はない。然し全

的合論論者は、資本の階級、存る攻勢を前に、味方の全斗勢力の指

導を以て、新統すべしとせよ。此の、我輩も又單獨合同をせんと

する基礎は、此にある。たゞ全的合論論者が、合同は合同への

途筋、小の、後手、必者の、対立、格闘を、吾輩は、兎も、敵の

苛じ、なる、採取と、並進を、前にして、味方同志の、理論、斗争に、口を、

し、時を、失ふ、ことを、吾輩は、惜む。此の、非か、全口、の、主要、聯合、

け、む、一、堂に、會する、事、を、元、仲、り、容易、を、なく、又、吾輩は、聯合、

責任、ある、幹部、として、相手、身の、理論、や、戦術、の、立、ち、方、や、組織、の、内容、

を、調、べ、か、に、合同、して、道、合、内外、の、理論、斗争、に、目、を、遣、る、事、は、大、衆、

の、回、響、斗争、を、指導、し、こ、れ、等、の、斗争、を、有、初、と、欺、ひ、扱、い、行、か、ね、ば、な、

ら、ぬ、組合、の、幹部、が、取る、べき、行動、な、ら、ず。更、に、又、全、的、合、論、論、者、

は、聯合、委員、同志、が、日、常、共同、斗争、を、通、じて、全、的、合、約、の、相、導、た、ら、し、

め、よ、と、主張、する。日、常、共同、斗争、は、一體、誰、れ、が、提、唱、し、又、應、答、す、る、か、

此、は、聯合、委員、の、幹部、に、非、ず。聯合、委員、は、幹部、を、信、頼、して、幹部、の、指導、を、受、

け、て、居、る、に、非、ず、な、ら、ぬ。聯合、委員、が、日、常、に、相手、身、を、信、頼、して、幹部、の、指導、を、受、